

指定管理者評価シート

R元(会津若松市コミュニティプール)

I 適切な管理運営の確保

1 施設の設置目的、基本方針等

施設の設置目的及び管理の基本方針の達成に向けた取組がなされているか。

自己評価	指定管理者コメント	評価の指標
A	<ul style="list-style-type: none"> ・室内プールは天候や気候に影響されず 1 年を通して利用できることから市民または小学校のどちらにおいても快適に利用していただけるように施設の管理運営を行い、多くの方に利用していただけるよう各種教室や貸切利用の時間を調整し、空いている時間帯の有効活用が出来るよう努めました。 ・学校優先期間中の問題については、市・小中学校とミーティングを行い、次年度は小中学校共にスムーズに利用していただけるように準備しました。 ・水泳教室や運動教室など教育・健康増進を図る場として多くの皆様にご利用いただいていることから、スタッフにおける健康意識を高め、利用者の皆様にさまざまな開催教室の提案をしてきました。 ・水中での運動効率の良さをお客様により深く知っていただくために、お客様とのコミュニケーションを含め、積極的な声かけを行ってきました。 	<ul style="list-style-type: none"> ・施設の設置目的の理解度 ・施設の設置目的の達成度 ・基本方針の明文化 ・基本方針の周知状況 ・平等利用の確保
最終評価	所見	
A	<p>温水プールの利点を生かし、年間を通して各種教室を開催しながら広く市民に開放するとともに、河東学園小中学校の授業にも供している。また、子どもから高齢者まで幅広い年齢層に利用していただく施設であるという認識の下、利用者にとって快適な運営に努めている。</p> <p>特に、一般市民と河東学園小中学校の授業での利用に関して、継続して全体的なスケジュール調整を行ったうえで、共用施設であることを利用者に対して丁寧に説明し、施設の設置目的と利用に関する理解促進に努めている。</p> <p>施設の供用について、一般利用の状況を考慮しながら各種事業や河東学園小中学校利用が計画・実施されており、今後も一般市民や学校関係者等の意見も参考に調整を図りたい。</p>	

指定管理者評価シート

R元(会津若松市コミュニティプール)

2 適切な管理の履行		
開館時間、個人情報の管理、定期報告等は、仕様どおり遵守されているか。		
自己評価	指定管理者コメント	評価の指標
A	<ul style="list-style-type: none"> ・ 条例に基づく供用時間や開館日を遵守したうえで年間スケジュールを策定し、貸切や利用時間の変更などがあつた際には、ホームページやブログ、受付や更衣室、採暖室などの館内掲示にて、速やかにできるだけ多くのお客様に通知できるよう努めました。 ・ 昨年度よりもブログ更新やメール配信回数を増やし変更状況をお客様にすみやかに周知しました。 ・ 月次、四半期報告など協定書に基づき、管理報告書を期限までに提出しました。なお、提出時においては、書類を複数で確認しできるだけ間違いがないようにしました。 ・ 個人情報のデータや書類等は適切に管理しています。パスワードの設定や施錠されるキャビネットに保管し、事務所内が無人になることの無いよう努めました。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 供用時間、開館日の遵守 ・ 供用時間等を変更した際の利用者への周知、市への承認 ・ 個人情報の適切な管理 ・ 適切な定期報告
最終評価	所見	
A	<p>供用時間・開館日については条例に則り適正に行われており、変更が生じた場合においても、利用者に対して様々な手法を用いながら、情報発信の頻度を増やすなど適宜周知が行われている。特に、新型コロナウイルス感染症対策について適切な連絡・説明に努めた。</p> <p>個人情報の管理については、担当ごとに権限を付したパスワードの設定や廃棄文書のシュレッダーの利用等により適正に行われている。</p> <p>各定期報告については、指定された時期に適切な内容にて提出されているところである。今後においても引き続き報告内容の充実に努められたい。</p>	

指定管理者評価シート

R元(会津若松市コミュニティプール)

3 職員の状況

職員の勤務形態、人員体制は適切か、また、職員による利用者への接遇は良好か。

自己評価	指定管理者コメント	評価の指標
A	<ul style="list-style-type: none"> ・夏季期間の混雑時、監視を増員し、安全管理を徹底しました。 ・労働基準法を遵守した勤務形態を確保したうえで、各スタッフに対して適切な仕事の役割分担を行い、責任をもって仕事を進められるように努めてきました。 ・監視業務の際、危険行為や禁止事項を行ったお客様に注意するときは威圧的な注意の仕方ではなく、お客様にご理解ご協力をしていただけるような注意の仕方をスタッフ全員に指導し、教育を行いました。 ・来館者に気持ちよくご利用いただくため、スタッフ一同公平な接客と清潔な服装、言葉遣いを意識し、対応にあたりました。 ・お客様からの苦情も少なくなり、良好な関係を築くことができました。今後も親切丁寧に接客対応を全スタッフ行えるよう努めます。 	<ul style="list-style-type: none"> ・計画に沿った人員配置、役割分担 ・超過勤務の有無 ・職員の接遇、服装
最終評価	所見	
A	<p>スタッフの勤務形態については、担当制を導入し、業務が明確化されたことで業務管理の改善が図られている。また、混雑時に監視員を増員するなどの安全対策が図られている。</p> <p>利用者への接遇については、利用者がスタッフであることを認識しやすい統一した服装とし、言葉遣いを含めた丁寧な対応を行いながら、利用者への挨拶や積極的な声掛けによりコミュニケーションを確保し、利用しやすい環境づくりに努めている。</p> <p>今後においても、利用者への丁寧な接遇と安全の確保はもとより、施設・設備等の管理等について理解を深められる体制づくりに努められたい。</p>	

指定管理者評価シート

R元(会津若松市コミュニティプール)

II 利用者サービスの維持向上

1 利用状況

利用の実績、施設の稼働率に向上が見られるか。あるいは減少した場合は合理的な理由があるか。

自己評価	指定管理者コメント	評価の指標
A	<p>・今年度は利用者が 1.89%増となりました。利用者が減少している月もあるものの、夏季期間においては猛暑の影響と考えられる利用者が増加し、また、冬季期間においては暖冬と、本部プール(会津インターナショナルスイミングスクール)の改修工事期間中にコミュニティプールへ誘導することにより利用者が増加し、年間では利用者増となりました。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・利用者数 ・稼働率
最終評価	所見	
A	<p>河東学園小中学校での利用を除く一般の利用者数については、平成 30 年度の 42,869 人に対し、令和元年度は 43,678 人となり、前年度より 809 人増で前年度比としては微増である。</p> <p>ここ数年、減少傾向にあった中で、猛暑や暖冬などの影響による増加もあるものの、自らが別途運営する本部プール利用者を誘導することより、新型コロナウイルス感染症の影響やその他の減少分をカバーし、さらに年間として利用者増にまで繋げている。</p> <p>今後においても、適宜状況を把握しながら、その要因の分析と改善に向けた対策に期待する。</p> <p>また、自主事業についても、各種教室の開催とともに内容の充実にも努めており、今後も継続・新規利用者の確保に向けた取り組みを進められたい。</p>	

指定管理者評価シート

R元(会津若松市コミュニティプール)

2 サービス内容の向上		
利用者サービスの向上のための取組を行っているか。		
自己評価	指定管理者コメント	評価の指標
A	<ul style="list-style-type: none"> ・月間予定表や年間予定表、開館時間の変更など速やかにブログなどに掲示しました。電話対応での道案内や初めて来館される方への初回説明を行い、プールで行っている教室の案内なども同時に行いました。 ・小学校、中学校が併設されているプールなので、夏季期間の学校優先期間の説明を行い、ご理解とご協力をお願いしました。 ・利用者サービス向上のため、水中運動の利点などを利用者に説明できるよう各スタッフの運動知識の向上を図る指導をしました。 ・開館時間が変わる夏季期間には事前に利用者に周知できるよう早めの予定表配布を行いました。 ・月ごとの教室案内を作成し、受付前に掲示しました。配布用に白黒の物も作成し初回の方や興味のある方にお渡ししました。 	<ul style="list-style-type: none"> ・受付窓口（掲示板等）の状況 ・利便性向上の取組 ・見学への対応 ・電話対応 ・提案内容の履行の状況 ・利用者サービス向上のための柔軟な供用の実施
最終評価	所見	
A	<p>窓口や電話対応については、親しみのある丁寧な対応がなされ、利用者とのコミュニケーションの確保を心掛けており、また、一般市民等と河東学園小中学校との共用施設であることを丁寧に説明しているところであり、今後も利用者に対する理解促進と、より一層のサービス向上に努められたい。</p> <p>年間パスポートの団体購入制限の緩和に取り組むとともに、水泳練習コースを取り入れるなど、親しみやすい環境と利用者拡大に向けた取り組みに努めており、今後もきめ細かなサービスの提供に努められたい。</p> <p>自主事業についてもアンケート調査を実施するなど、ニーズの把握に努め好評を得ているところから、引き続き利用者の拡大、並びに水泳を通じた健康増進・スポーツの活性化が図られる事業の企画・提供に期待する。</p>	

指定管理者評価シート

R元(会津若松市コミュニティプール)

3 利用者からの意見抽出、苦情等の処理 利用者が意見を述べやすい環境を整備しているか、また速やかに対応できる体制を整備しているか。		
自己評価	指定管理者コメント	評価の指標
A	<ul style="list-style-type: none"> ・年間パスポート購入者や教室参加者にアンケートを取り、ロビーにはご意見BOXを設置しています。改善点に関するご意見について現場で対応できるご意見には速やかに対応しました。現場スタッフだけで判断しかねるご意見には本部(会津インターナショナルスイミングスクール)に報告し出来るだけ柔軟に対応できるよう努めています。 ・各教室のアンケートの内容をもとに教室の人数制限や当日参加の緩和などを行いました。 ・アンケートだけではなく、意見や苦情など利用者が話しやすいような雰囲気を作り、利用者との信頼関係を作ることを意識しました。 ・苦情の内容等については記録し、四半期報告にて提出しています。 	<ul style="list-style-type: none"> ・意見受付窓口等の設置 ・意見、苦情等の記録 ・苦情等への対応状況
最終評価	所見	
A	<p>利用者へのアンケートや意見箱・ホームページにより広く利用者からの意見や要望の収集に努め、あわせて、それらの解決や改善に向けた運用方法について、他施設に関する情報収集や運用変更による影響等を勘案したうえで、市と協議しながら適宜回答・対応を行っている。</p> <p>また、苦情等についてはスタッフ対応への苦情はなく、施設利用上のルール遵守や各種教室等の内容充実、施設・設備等の安定利用に関するものであり、今後も利用者の意見を反映できる運営体制の構築と丁寧な説明に努められたい。</p>	

指定管理者評価シート

R元(会津若松市コミュニティプール)

4 広報、PR活動		
積極的な広報、PR活動を行っているか。また、その内容は適切か。		
自己評価	指定管理者コメント	評価の指標
A	<ul style="list-style-type: none"> ・毎月教室の案内チラシや掲示物だけでなく、ホームページ、ブログなど、オンライン上でも情報提供を行うように努めました。各学校、幼稚園、公共施設等にもチラシ配布や設置を協力頂き、多くの方にPRすることが出来ました。 ・昨年度よりもブログの更新やメール配信の回数を増やして外向けの情報出しの充実に心掛け、開館状況の変更などすみやかにお客様へご案内できるよう努めました。 ・河東学園小学校、河東学園中学校の利用時間に関してはわかりやすく予定を出し、変更があった際には速やかに窓口に変更の案内を出し理解をいただけるよう努めました。 ・月ごとの教室をまとめたものを受付前で配布しました。 	<ul style="list-style-type: none"> ・広報誌、PR誌等の作成 ・チラシ等の作成 ・ホームページによるPR ・情報提供のパンフレット
最終評価	所見	
A	<p>来館者向けとしては施設各所への掲示やチラシの配布を行い、外部向けとしては市内学校・公共施設へのチラシの設置やホームページやブログへの掲載に加えて、毎月の市政だよりへの掲載やタウン誌などさまざまな媒体を活用し、かつ、情報出しの回数を増やしなが、適時適切な情報発信を行っている。</p> <p>今後も河東学園小中学校との共用であることを周知するとともに、利用者拡大に向け広報活動に努められたい。</p>	

指定管理者評価シート

R元(会津若松市コミュニティプール)

5 自主事業の実施状況		
計画した事業が適切に実施されているか。また、内容は効果的なものであったか。		
自己評価	指定管理者コメント	評価の指標
A	<ul style="list-style-type: none"> ・アンケートから得た意見を参考に教室を開催するとともに、より参加者の満足度を向上させ、利用者が参加しやすくするため、教室の人数制限や当日参加の緩和などを行いました。 ・個人個人、教室に求めている運動強度のバラつきが大きかったので、皆様に満足していただけるよう教室内容を考え指導中もお客様の表情などを見て指導内容を臨機応変に変更し対応に努めました。 ・人気の教室については、キャンセル待ちの方も多く、できるだけ多くの方に参加頂けるよう、当日に空きができた場合は参加していただくなど、柔軟な対応を行いました。 	<ul style="list-style-type: none"> ・計画事業の実施の有無 ・事業の効果 ・ニーズの把握、反映 ・事業の改善の取組
最終評価	所見	
A	<p>自主事業については、アンケート等により積極的にニーズ把握に努めたうえで教室を開催することとし、また、参加者の運動意欲と満足度を高めるために内容の見直しを随時行うことにより効果的な教室を実施しており、自主事業の収益と事業の定着化が図られている。</p> <p>また、利用者の要望にあった水泳用品の販売を通年実施することで、利用者の利便性を高めながら、収益の確保にも繋がっている。</p> <p>今後も効果的な自主事業の開催と充実により、一般利用者や貸切を希望する団体との調整に努め、利用者の意見を大切にしながらバランスの取れた運営に努められたい。</p>	

指定管理者評価シート

R元(会津若松市コミュニティプール)

Ⅲ 維持管理

1 施設、備品等の適切な維持管理

施設、備品等が適切に管理され、良好な状態に保たれているか。

自己評価	指定管理者コメント	評価の指標
<p style="text-align: center; font-size: 2em;">A</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・施設の保守点検は、スタッフによる定期的な点検や専門業者の点検により、不具合箇所の早期発見に努めてきました。また、施設に不備があれば速やかに専門業者へ連絡し対応しました。 ・比較的簡易な修理など現場スタッフで対応できるような事は適宜対応してきました。施設修繕など記録に残し、四半期報告で本部や市へ定期的に報告しました。 ・施設特有の薬品等も含めた備品管理は担当者を決めて責任を持って管理し、不足や間違い、破損などがないか、備品管理表を活用しながら担当者その他のスタッフで二重チェックを行ってきました。 ・経年劣化による軽微な故障が多くなってきたので、少しでも不具合を感じたら専門の業者の方へ連絡し対応してもらいました。 ・ろ過器の故障が多くなり業者の方を呼ぶ回数が増えました。ろ過器が不調なのでその都度点検し、些細な事も担当者に報告しました。 ・中学校の備品も預かることになったので施設、小学校、中学校の備品が混ざらないように今後も適切に管理していきます。 	<ul style="list-style-type: none"> ・施設の保守点検の実施の有無 ・施設の損傷の有無 ・備品台帳の整備状況 ・備品の損傷の有無 ・施設、備品の修繕の実施状況
<p style="text-align: center; font-size: 2em;">A</p>	<p style="text-align: center;">所見</p> <p>施設・設備等の管理については、外部委託を含め定期点検が実施され、その都度、点検結果と損傷・劣化状況に関する詳細情報と、今後予想される影響等について市に報告している。その情報を踏まえて修繕・改修等の必要性和時期について市と協議するとともに、実施までの期間において、施設・設備等の特性を十分に熟知し、これまでに培った経験を生かしながら応急措置等を行い、施設運営に支障のないよう適切な対応を行っている。</p>	

指定管理者評価シート

R元(会津若松市コミュニティプール)

	<p>なお、当該施設・設備等については、室内・温水プールの特設設備・機器等を保有し、塩素による特有の影響も生じることから、施設・設備等の取扱いや不具合等への対処方法については、引き続きスタッフ間での研修等によりノウハウを共有し、徹底を図られたい。</p> <p>備品の管理においても、特定のスタッフに限定することなく、複数名で対応することにより、十分な管理・チェック体制が構築され、また、河東学園の小中学校の授業等が円滑に行えるよう、備品を預かり、適切に管理するなど、柔軟な対応を行っている。</p>	
2 清掃業務		
清掃が適切に行われ、利用者が快適に利用できる環境が維持されているか。		
自己評価	指定管理者コメント	評価の指標
S	<ul style="list-style-type: none"> ・スタッフによる定期的な館内清掃・点検を日々行い、また、委託業者による日常清掃や定期清掃を実施しました。 ・スタッフ同士で汚れている箇所などを確認し合いながら、4時間ごとに必ず更衣室等の定期清掃を行い、定期清掃以外の時間も館内見回りを行いながら、適宜清掃を行いました。 ・月に一度専門業者による館内や外壁、外窓などスタッフではできない所の清掃を実施しました。特に汚れが気になる場所は業者へ伝え対処しました。 ・夏場は除草や害虫対策を行い、利用者の方に気持ちよくご利用いただけるよう努めました。 ・消耗品の補充についても、節約を心がけながらも不足することのないように備品管理を行いました。 ・ビート板やヘルパーなど貸し出している物は使用後にしっかり乾燥し、キャップなどは消毒作業を行い衛生管理に気を付けています。 	<ul style="list-style-type: none"> ・清掃業務の実施状況 ・消耗品の補充 ・除草等の状況 ・庭園等の整備状況

指定管理者評価シート

R元(会津若松市コミュニティプール)

最終評価	所見
S	<p>日常・定期清掃ともに、外部委託やスタッフにより適宜実施しており、今年度においては、懸案となっていた各更衣室床マット下の水はけ不良による水・埃等の溜まりについて、スタッフ十数名動員のうで大規模な清掃作業を実施した。プールという施設の特性を十分に理解したうで、施設の各所から備品等に至るまで適切な衛生管理を行いながら、清潔な環境づくりに努めている。</p> <p>また、今年度末における新型コロナウイルス感染症対策として、窓口等への消毒液の設置や定期的な施設各所の消毒作業の実施、啓発チラシの掲出など、施設内における感染防止に努めたところである。</p> <p>その他、設置場所の環境から害虫の発生を抑制するため、管理区域外となる建物周辺の広範囲において除草作業も実施しながら環境整備に努め、利用者及び隣接する河東学園小中学校が不快にならないよう、随時適切な対応がなされている。</p> <p>消耗品については適宜補充されており、今後も節約と適正な使用に努めるとともに、引き続き施設周辺についても、環境整備に努められたい。</p>

指定管理者評価シート

R元(会津若松市コミュニティプール)

3 施設の安全性の確保

利用者にとって安心、安全な環境が維持されているか。また、事故、災害発生時の危機管理体制は適切に構築されているか。

自己評価	指定管理者コメント	評価の指標
S	<ul style="list-style-type: none"> ・警備については、警備保障会社に依頼しており、閉館時に必ず施錠と警備のセットをし、異常があれば、責任者へ連絡が入り即時対応する体制をとりました。 ・巡回については、館内の清掃点検を兼ねて定期的に行いました。 ・鍵の保管や施錠は徹底しており、鍵の紛失はありません。 ・事故発生マニュアルを事務所内の全スタッフが目に届くところに貼り出し、共通認識に立つとともに、新規スタッフが増えたことから、定期的にミーティングを行い、監視を行う際の注意事項や問題発生時の対応などを全スタッフで共有しました。 ・新しいスタッフは必ず消防講習を受講し、他スタッフも忘れないよう毎年継続して日本赤十字社における水上安全法の講習を受講しました。 ・プール衛生管理者講習に参加して、その内容を他スタッフに説明し、水質管理の重要性をスタッフで共有できるよう努めました。 ・利用案内のチラシをわかりやすく修正しました。 	<ul style="list-style-type: none"> ・警備体制の整備 ・巡回等の実施状況 ・鍵の保管状況 ・施錠の体制 ・非常時対応マニュアルの整備 ・非常時連絡体制の整備、周知 ・利用者への注意喚起 ・研修、訓練の実施状況
最終評価	所見	
S	<p>安心・安全な施設の管理運営に向けて、今年度においてはスタッフを増員し、かつ、経験を有する者からの指導による引継ぎを徹底することにより、監視や衛生管理に関する運営体制の充実を図っており、また、開館時における更衣室等の巡回、閉館時における機械警備等により安全管理がなされており、薬品等の管理と保管についても適正に管理している。</p>	

指定管理者評価シート

R元(会津若松市コミュニティプール)

		<p>特に、監視員については、毎年、日本赤十字社の水上安全法の講習等を受講するとともに、新たなスタッフには救急講習会を受講させるなどスキルアップを図りながら利用者の安全を確保している。あわせて、事故対応のマニュアルを整備することにより、緊急対応にも備えた体制づくりに努めている。</p> <p>また、施設利用上のルールをまとめた「利用案内」について、利用者等から寄せられた問合せや意見、注意・違反事項等を踏まえて改訂し、利用者への周知と理解促進を図りながら、施設の安全性の確保に努めている。</p>	
--	--	---	--

IV 収支の状況

1 財務状況

管理運営にあたり、適切な経理を行っているか。また、財務状況に問題は無いか。

自己評価	指定管理者コメント	評価の指標
A	<ul style="list-style-type: none"> ・毎日売上を計上し、その売上也もスタッフ同士で二重に確認を行う適切な処理の元、売上は毎日本部（会津インターナショナルスイミングスクール）へ届けて金庫に保管しました。 ・売上のほかに、券売機にセットをする種銭も確認体制を怠ることなく行い、厳重に保管施錠しています。都度、経理担当への売上報告や小口の清算書を提出し、不備があれば修正を行ってきました。 ・通帳・印鑑等については、本部担当者との連携を図りながら適切に管理するとともに、現金や貴重品は金庫にいれ、その鍵は二重に管理してきました。 ・伝票は取引先ごとにファイルを分け管理してきました。 ・経費の節減に努めることとして、毎月用品の在庫チェックし、売上と照らし合わせ、経理担当とこまめな売上状況確認、現金出納帳の提出を行い、細かくチェックを行いました。 ・業務委託の契約や、消耗品・備品類の購入などを本部と共同で行うことで、経費を節減し、収支バランスを保つことに努めました。 	<ul style="list-style-type: none"> ・経理書類等の整備状況 ・経理担当の設置の有無 ・伝票の保管状況 ・通帳、印鑑の保管状況 ・不明瞭な支出の有無 ・予算、決算の乖離 ・外部監査の実施 ・収支のバランス

指定管理者評価シート

R元(会津若松市コミュニティプール)

最終評価	所見	
A	<p>現金や通帳・印鑑の点検、金庫保管を含め、複数の担当者による二重の確認を行うとともに、また、会計事務所での勤務経験を有する者を新たに雇用することにより、管理体制を充実させたうえで適切な会計処理・財務管理を行っている。</p> <p>今年度の収支としてはマイナスとなったところではあるが、主な要因としては、運営体制の充実に向けたスタッフの増員と引継ぎに要した人件費の増加と、温水プールとして安定供給に必須となる灯油に関して、河東学園小学校との交互給油による回数が増や時期的な単価上昇等の影響によるものとしての確に把握・分析されており、将来的に安定した施設の管理運営を行うものとして創意工夫が行われている。</p> <p>なお、本部との連携・協力による経費の節減や、自主事業による収益を主事業への補填に充てるなどにより、施設の管理・運営等に支障をきたすことのないように努めている。</p>	
2 利用料金の収入実績		
収入の実績は伸びがみられるか。また、収入確保の方策は適切か。		
自己評価	指定管理者コメント	評価の指標
S	<ul style="list-style-type: none"> ・今年度の利用者数は 43,678 人となり、昨年度比で 101.89%となりました。利用者が減少している月もあるものの、夏季期間においては猛暑により利用者が増加し、また、冬季期間においては暖冬によるものの他、本部（会津インターナショナルスイミングスクール）利用者を改修工事期間中にコミュニティプールへ誘導することにより利用者が増加し、年間では利用者増となりました。 ・収入確保に向け、多くの方にご利用いただけるよう配布チラシを増やし、掲示しているチラシを新しくするなどして対策を講じました。 ・昨年と同じく年間パスポート更新間近の方へは更新案内のお知らせを週単位で送るようにし窓口でも更新の声かけを行いました。年間パスポートの団体購入の制限を緩和したことにより年間パスポートの購入者が増加しました。 	<ul style="list-style-type: none"> ・収入実績 ・収入の伸び率 ・収入確保に向けた取組

指定管理者評価シート

R元(会津若松市コミュニティプール)

		<p>・ 3月実施予定の教室や貸切利用等において一定数の利用者が見込めたところではありますが、新型コロナウイルス感染症の影響を考慮して中止・キャンセルとしました。</p>	
最終評価	所見		
S	<p>当該施設は競技種目の特性と降雪の影響により冬季期間における利用者の確保が課題となっているが、今年度は暖冬に加えて、2月の本部利用者の誘導により前年度よりも収入が伸び、あわせて、夏季期間においても猛暑の影響と考えられる増収によって、その他の減収月を補っており、年間を通して継続した施設の案内や各種教室の実施を含めたPRを行っていることが、収入の確保に繋がったものと考えられる。</p> <p>昨年同様に各種教室や物販等の自主事業を積極的に展開し、施設利用料以外にも増収に向けた取組みに努めている。各種教室の参加者への指導やサービス、アンケート要望等に沿った取組みによるものと評価する。</p> <p>また、今年度末における新型コロナウイルス感染症の状況を鑑み、教室・貸切利用について適宜中止判断やキャンセルの受付を行い、貸切利用の一部キャンセル料が生じるものについても特例的に全額返金とするなど、収入の確保だけでなく、利用者への配慮を優先して取り組んだことを評価する。</p>		

指定管理者評価シート

R元(会津若松市コミュニティプール)

3 経費の節減		
適切な経費の節減に向けた取組が行われたか。また、効果が現れているか。		
自己評価	指定管理者コメント	評価の指標
A	<ul style="list-style-type: none"> ・昨年度同様、施設管理に必要な消耗品、備品類など、安価で丈夫なものを購入し経費節減を行いました。 ・本部（会津インターナショナルスイミングスクール）と共同購入をすることで、より安価になるものについては、購入依頼をして節約につなげました。 ・営業前、営業後の清掃の際には照明を落とす節電を続けました。 ・室温計を随時確認し、室温調整を細かく行い、灯油の節約も行いました。 ・パネルヒーター、ボイラー、ろ過機等の可動も利用者数にあわせて調整し灯油の節約を意識しました。 ・プール利用者にはプール使用前のシャワーや化粧落しを徹底していただき、水質の向上及び維持費削減に協力いただけてきました。 	<ul style="list-style-type: none"> ・取組の有無 ・取組の効果
最終評価	所見	
A	<p>光熱費の節減に向けて、パネルヒーターの調整、床暖房やボイラーの適正な稼働を実施するとともに、夏季期間の暖房の調整、必要時間外の消灯など、継続して取り組んでいる。</p> <p>特に、平成 26 年度から指定管理者自ら灯油を購入する方法に変更したことで、本部と共同購入により、燃料費節減の維持が図られている。</p> <p>また、業務委託や消耗品・備品等においても本部と共同契約・購入を行うことで経費の節減が図られている。</p> <p>今後とも利用者の理解と協力を得つつ、積極的な省エネルギーと経費の節減対策を講じられたい。</p>	

指定管理者評価シート

R元(会津若松市コミュニティプール)

V その他

1 市、関係機関及び地域との連携等

市、関係機関、地域との連携体制が適切に構築されているか。また、その他前記までの評価に合致しなかった取組について評価を行う。

自己評価	指定管理者コメント	評価の指標
S	<p>・現場のスタッフや本部（会津インターナショナルスイミングスクール）ともに、市への報告・連絡・相談を適時行っており、連携体制は適切に構築され良好な関係が保たれていると思われます。</p> <p>・小中学校、市、会津インターナショナルスイミングスクールでミーティングを行い、今後の学校優先期間や部活動の利用についての話し合いを行いました。利用者の方と学校利用での摩擦が生まれぬよう関係者間で情報を共有し、不具合等が生じた際には速やかに市と連絡を取り対処しました。</p> <p>・学校利用や部活動での利用について、前もって予定表を出していただくことで事前に案内に記載し、一般利用の方が利用しやすいように努めました。</p>	<p>・その他</p> <p>・特記事項</p>
最終評価	所見	
S	<p>日頃から市と電話・メール・チャット等の様々な手法により連絡をとりながら連携強化を図っており、利用者からの問合せ・意見等に関する情報共有・協議を行い、迅速かつ適正な対応に努めている。</p> <p>特に、当該施設は一般市民等が利用する「市民プール」と、河東学園小中学校の授業等で利用する「学校教育施設」の二面性を有していることから、利用者に対して共用施設であることを丁寧に説明・周知することにより理解促進に努めている。また、それぞれの意向・要望等を十分に把握したうえで、翌年度に向けて市及び関係者参集の元、情報共有と協議を重ねて年間のスケジュールを策定することにより、施設の二面性の両立し、より良い施設運営に努めている。</p> <p>今後とも、引き続き河東学園小中学校との連携や、地域住民・一般市民等の利用者との良好な関係の構築に努められたい。</p>	

指定管理者評価シート

R元(会津若松市コミュニティプール)

VI 総合評価

1 総合評価

指定管理者として適切な管理運営を行っており、利用者サービスの向上や効率化が十分に図られているか。

自己評価	指定管理者コメント	評価の指標
A	<ul style="list-style-type: none"> ・ 条例、仕様書に基づき、適切な管理運営を行ってきました。 ・ 施設・設備等の経年劣化による軽微な故障が多々あったため、全スタッフで今まで以上に機械の確認・点検を行うことにより異常を見逃さないよう努め、異常が発見された場合には専門業者に見てもらい、少しずつプールの水が排水されてしまうなど気を付けて見なければわからない事がいくつかありましたが、大規模な故障に繋がらないよう調整・補修等を行いました。 ・ 自動券売機の故障の問題もあり、その際に手作業による対応を全スタッフが行えるよう指導を行いました。今後においても施設・設備等の故障・不具合の発生が予想されることから、適宜対応できるよう今後も指導を行っていきます。 ・ また、駐車場・館内・プール内全てにおいて、快適で安全にご利用いただけるよう、スタッフ同士コミュニケーションをとり、外観の美化・館内の雰囲気全てにおいてよりよい環境を作っていきたいと思えます。 	
最終評価	所見	
A	<p>プールは徹底した衛生管理が必要とされる施設であることから、清掃業務においては、日常・定期清掃が適正に行われている。特に、今年度末における新型コロナウイルス感染症対策として、窓口等への消毒液の設置や定期的な施設各所の消毒作業の実施、啓発チラシの掲出など、施設内における感染防止に努めたところであり、利用者が快適に利用できる環境維持に努め、さらに、施設の安全確保についても適切な設備点検等の管理体制が図られていた。</p>	

指定管理者評価シート

R元(会津若松市コミュニティプール)

	<p>また、老朽化が進み施設・設備等の故障・損傷が多くなってきている中で、それぞれの特性を十分に熟知したうえで、これまでに培った経験を生かしながら必要な応急措置や補修等を行うとともに、日常・定期点検の結果と損傷・劣化状況を踏まえて、今後大規模修繕・改修を要する事案については、その要因と予想される影響等を的確に把握・分析したうえで市と協議を行っており、適切な施設の維持・運営に努めていることを評価する。</p> <p>財務状況においては、収支としてはマイナスとなったところではあるが、新型コロナウイルス感染症対策による自主事業の一部中止による収入減と、将来的に安定した施設の管理運営を行うものとして運営体制の充実に向けたスタッフの増員や、灯油の価格上昇等による支出増が要因である。そんな中においても、競技種目の特性上利用者が減少する冬季期間に本部利用者の誘導等により収入を確保した他、本部との連携・協力による経費の節減や、自主事業による収益を主事業への補填に充てるなどにより、施設の管理・運営等に支障をきたすことのないように努めている。今年度は支出過多になったものの、収入は昨年度よりも増加している部分もあり、先行投資としての支出と判断されることから、協定期間内(平成 30 年度～令和 3 年度)の推移を今後注視したい。</p> <p>一方、自主事業については、アンケート調査や意見箱等により、利用者の意見や要望に対応した教室等の内容を工夫し、市民のニーズにあった事業等の充実及び事業の定着化に努めたことを評価する。</p> <p>特に、一般市民と河東学園小中学校の授業での利用に関して、継続した全体的なスケジュール調整と市民等への共用施設であることの説明を行うとともに、施設の供用について、一般利用の状況を考慮しながら各種事業や河東学園小中学校利用が計画・実施されており、今後も一般利用者や学校関係者等の意見も参考にしながら調整を図りたい。</p> <p>今後も民間事業者としての知識と経験を活かしながら、施設の設置目的や方針に基づく適切な管理運営に期待する。</p>	
--	--	--

指定管理者評価シート

R元(会津若松市コミュニティプール)